北信総合病院だより

vol. 85
2021.1.1

年頭挨拶

特集1
新型コロナウイルス感染症
～正しく知って、正しく予防～

特集2
『訪問系サービスの満足度調査』を行いました

[健康管理] **出張健康教室講座紹介**
北信総合病院トピックス
[身近な地域のお医者さん] **野沢医院**
つながる声・FRESHERS!!!
病院インフォメーション
外来担当医表

表紙写真：高井富士　雲上の高社山

新年のご挨拶

JA長野厚生連 北信総合病院
統括院長　洞（ほら）　和彦（かずひこ）

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年でした。当院も感染症指定病院として、感染症病床や発熱外来棟を整備して、早期から新型コロナウイルス感染患者さんを積極的に受け入れてまいりました。病院機能を維持しながら新型コロナウイルス感染に対応するのは至難の業であることを痛感した次第です。しかし、こういった経験が病院職員の連帯感や危機管理意識の向上に寄与したことも事実です。治療に対応した病院関係者には最大級の敬意を表します。感染対策のため、面会制限など病院を利用される皆さまに対し、多大なるご迷惑をおかけしておりますが、いましばらくのご辛抱をご容赦願います。また、感染患者さんの受け入れや、世の中の受診控えの風潮により年度当初は多額の赤字を計上し、病院経営の悪化を招きましたが、幸いにもここにきて少しずつではありますが、経営は上向きとなってきました。令和2年度、どのくらいの赤字幅で収まるか、あとは運任せです。

さて今年は丑年。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑（牛）の年は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。十二支の2番目の干支であることから、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、まだ結果を求める時ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく過程で、『我慢（耐える）』や『発展の前振れ（芽が出る）』を表す年になると言われています。黙々と目の前の自分の仕事をこなすことが将来の成功につながる、と考えるとよいようです。当院にとっても今年は昨年のコロナ禍の痛手から立ち直る重要な年ととらえています。焦らず地道に医療体制を整備してゆく所存です。

当院は北信医療圏の基幹病院として重要な役割を担っています。職員数が1000名規模の病院です。一般の医療に加え、感染症、周産期、救急医療、災害医療、精神医療、認知症対策、介護、老健、訪問診療、さらに研修医や医療関係学生の教育までカバーする責務があります。医師の供給体制は信州大学や東京医科歯科大学、群馬大学、北里大学、藤田医科大学等の協力により、一部の診療科を除き満足できる状況となってきています。むしろ医師不足より看護師、薬剤師不足の方が問題です。このところ若い職員が多くなり活気が出てきていることは頼もしい限りです。新しい風が入ってくることは喜ばしい限りですが、くれぐれも気の緩みによる問題がないよう緊張感を持って事にあたりたいと思います。これからも、職員一同矜持（きょうじ）を持って地域の皆さまの健康維持に邁進していく所存ですのでよろしくお願いいたします。

北信総合病院
老人保健施設もえぎ
施設長 下山（しもやま） 丈人（たけと）

明けましておめでとうございます。昨年は当施設『もえぎ』をご利用いただきましてありがとうございました。昨年は新型コロナウイルス感染症で明け暮れ、当施設においても『もえぎ祭り』をはじめ、多くの催し物が中止となり、介護サービスの一部変更を余儀なくされました。その一方でさまざまな新型コロナウイルス感染症対策を行いました。ご利用者様の受け入れ時には検温や咳などの症状の有無を確認し、面会制限も実施しました。施設のふき取りを徹底し、定時の換気を行い、ご利用者様が密にならないように席の配置を変えさせていただき、テーブルにはアクリル板を設置して飛沫の拡散防止に努めました。一方、職員の感染症対策も厳重に行いました。マスクの常時着用と手洗いの励行を図り、出勤前に検温を行なって有熱時や咳などの症状がある場合は出勤停止としました。また、多人数での会食や感染症が蔓延している地域への往来を制限し、不要不急の外出を控えるように徹底しました。以上のように、ご利用者様並びにご家族様や地域の皆さまにはご不便並びにご迷惑をおかけしましたことを陳謝させていただき、今後も更なるご理解をどうかよろしくお願いいたします。

今年も一層の努力を積み重ね、新型コロナウイルスを想定した『新しい生活様式』の下でも、ご利用者様並びにご家族様や地域の皆さまにとってより良い施設をめざしていきたいと考えております。最後になりましたが、今年が皆さまにとって良い年になりますように、また新型コロナウイルス感染症がいち早く鎮静化するように願っております。今年もどうか『もえぎ』をよろしくお願いいたします。

北信州診療所
所長 曽根（そね） 進（すすむ）
スタッフ一同

新しい年にあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症のため、これまでと違う大変な年となりました。『新しい生活様式』が政府から提唱され、どうすればいいのだろうと思いつつ対応し、気を遣う日々が続いていると思います。

診療所でもできるだけ感染の拡大やクラスターの発生が起きないように、皆さまには少しご不便をおかけしていると思います。受診にあたっていくつかのお願いをしておりますが、症状のある方には前もってお電話をしていただき、来院されても車でお待ちいただくなどご協力いただきありがとうございます。

今後も消毒・清掃・換気・密にならない待ち時間対策など、いろいろな注意や対策をしながら診療を継続させていただきます。もし、不明な点やお気づきの点がございましたらお申し付けください。

今しばらく、このような接触を制限される社会状況が続くと思われますが、このようなときこそお互いを思いやる気持ちが大切だと思います。今年も地域の皆さまの健康増進と、末永く元気で暮らせる社会づくりのお手伝いをすることを基本理念として、『気軽に相談できる地域の診療所』を心掛けて、来院してくださる皆さまのニーズに合わせ、職員一同努力してまいりたいと存じます。

皆さまにとっても、この新しい年がより良き年になりますよう心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

特集1

新型コロナウイルス感染症

～正しく知って、正しく予防～

院内感染対策委員会　委員長　千秋（ちあき）　智重（ともしげ）

新型コロナウイルスとは？

新型コロナウイルス（SARS－CoV－2）は、2019年末に中国の武漢で初めて報告され瞬く間に世界中に広がった、新型コロナウイルス感染症（COVID－19）の原因ウイルスです。人間に感染を起こす7種類のコロナウイルスのうち、2002年に流行した「重症急性呼吸器症候群（SARS）」の原因となるSARSコロナウイルス（SARS－CoV）、2012年に発見された「中東呼吸器症候群（MERS）」の原因となるMERSコロナウイルス（MERS－CoV）と同じく、コウモリを自然宿主（自然界でウイルスと共生している宿主）とし動物から感染する「人獣共通感染症」のひとつです。新型コロナウイルス感染症の潜伏期間は1～14日（平均約5日）、感染者が感染力を持つのは発症2日前から発症後7～10日程度と考えられています。自覚症状としては発熱・咳・倦怠感・呼吸困難が多く、また急に味覚障害・嗅覚障害が出現することもあります。さらに頻度は高くはありませんが嘔吐・下痢といった消化器症状も認められます。発症した場合には感染者の80％が発症7日程度で軽症のまま治癒、20％が7～10日で病状が悪化します。全体の5％が重症化し、さらに2～3％が治療にも関わらず重症の呼吸不全や血栓症、多臓器不全などで死亡すると報告されています。

新型コロナウイルスの感染様式と予防

新型コロナウイルスは風邪やインフルエンザと同様、主に「飛沫感染」と「接触感染」によって感染することが知られています。「飛沫感染」とは、感染者が咳・くしゃみをしたりしゃべったときに口から出る水滴（飛沫）を吸い込んだりすることによって、その中に含まれるウイルスに感染することをいいます。飛沫は大気中に放出されると重力に従って地面に落ちたり、乾燥してやがてなくなってしまうので、実際に飛沫が周囲の人の鼻や口に到達して感染を起こしうる距離は1メートル程度といわれています。「接触感染」は感染者の唾液や体液に触れることによって起こり、また体液に直接触れるだけでなく、物を介して間接的に触れることでも起こります。例えば感染者が咳やくしゃみを押さえた手で電車の吊り革やドアノブを触るとそこにウイルスが付着し、別の人がそこに触ると手にウイルスが付着してしまいます。新型コロナウイルスは鼻・口からだけでなく眼からも感染を起こすことが知られており、ウイルスが付着した手で眼をこすったり顔を触ることによって感染を起こす可能性があります。

では新型コロナウイルス感染症を予防するにはどうすればよいでしょうか？ウイルスは細菌など他の病原微生物と異なりそれ自体で増殖することはできず、生物の細胞に感染し初めて増殖することができます。コロナウイルスも皮膚に付着しただけでは感染を起こす能力はなく、鼻・口や眼から体内に入り細胞内に侵入して初めて感染が成立します。したがって感染予防にはいかにウイルスを体内に入れないかが重要となります。

①ソーシャル・ディスタンシング（身体的距離の確保）、3つの密（密閉・密集・密接）の回避

飛沫感染については、周囲の人と約2メートル（最低でも1メートル）の距離をとることによって新型コロナウイルスに感染したり、また人に感染させる危

新型コロナウイルス感染症対策チーム　（中央右が千秋医師）

険性を低下させることができます。こうした「身体的距離」を確保することをソーシャル・ディスタンシングと呼びます。3つの密の回避も基本的な考え方は同じですが、密閉を避ける（＝換気の重要性）ことも重要であるとされています。

②人ごみの中でのマスクの着用

マスクによってウイルスを完全に防ぐことはできませんが、ウイルスを吸い込む量を減らしたり、また感染者から排出される飛沫を減らすことによって感染拡大防止効果があると考えられています。マスクの使用においてはその表面にウイルスが付着している可能性もあるため、装着中やマスクを外す際にマスク表面に触らない、マスクを触った手で顔や眼を触らない、またマスクを保存したり捨てる時にも自分や他の人が触らないようにビニール袋に入れるなどの注意が必要です。

③手洗い、手指消毒

接触感染の大半は手指に付着したウイルスが鼻・口や眼から侵入することによって起こるため、流水や石けん・ハンドソープを用いた手洗いやアルコールによる手指消毒が非常に有効です。また新型コロナウイルスは付着したものや皮膚の表面で数時間以上生息することが報告されており、ドアノブやスマホなど頻回に手が触れる「高頻度接触面」のアルコールなどによる消毒も有効と考えられています。

こうした予防をしっかり行うことによって感染の危険性を減らすことは可能ですが、100％感染しないとはいえません。毎日の検温など健康チェックを行い、風邪症状があるときは外出や通学・出勤を避けるようにしましょう。症状が長引くときや、息苦しさ・高熱などの強い症状があるときはかかりつけ医や病院・保健所にまず電話で相談し、指示に従って行動してください。

当院はCOVID－19の入院診療にも対応する第二種感染症指定医療機関であり、今回の流行に際しても、流行初期より発熱外来の設置や新型コロナウイルス感染症対策チームを中心とした診療体制の構築、院内感染対策の徹底、検査体制の確立等を進めてきました。今後も地域住民の皆さまの健康を守るべく、職員一丸となって努力してまいります。

※2020年10月末現在の情報をもとに執筆しております。

地域医療福祉支援センターより　特集 2

「訪問系サービスの満足度調査」を行いました

地域医療福祉支援センターでは訪問系サービス（居宅介護支援事業所・訪問リハビリテーション・訪問看護ステーション）について、2020年6月の利用者様を対象に満足度調査を行いました。ご協力いただきましたご利用者・ご家族の皆さまには心より感謝申し上げます。

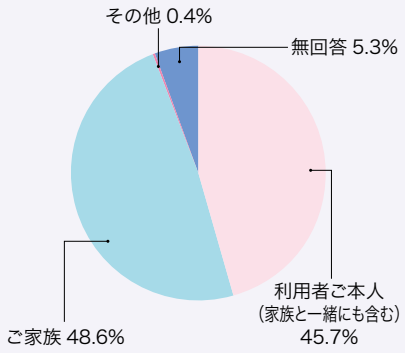
今回は結果の一部をスタッフのコメントとともに報告しますが、この他の結果については病院ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

今後も地域の皆さまに信頼され、満足していただける訪問サービスの提供に努力してまいります。

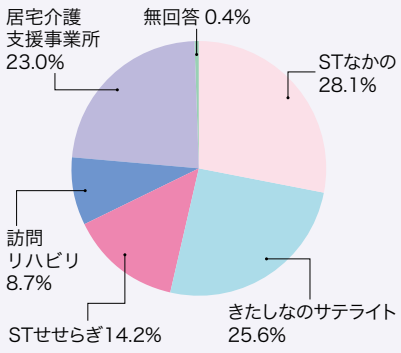
利用者満足度調査 2020 集計結果

配布数：566　回収数：473　（回収率：83.6%）

回答者

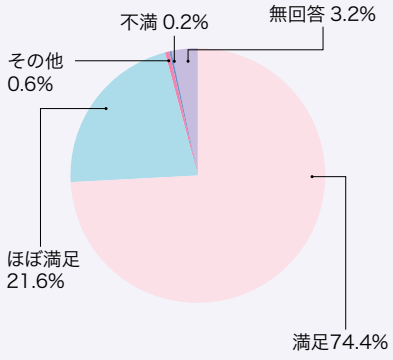


利用しているサービス

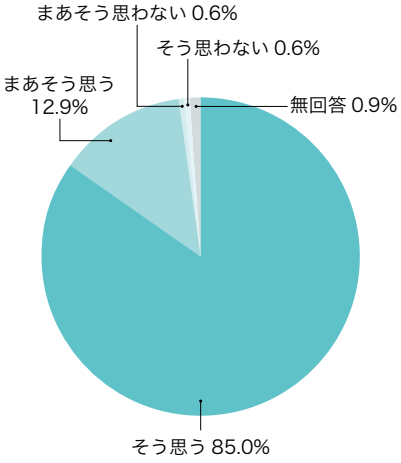


総合評価

全体として当院の訪問サービスについて



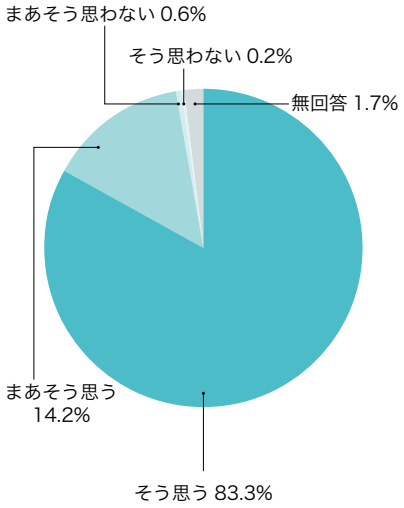
「職員は笑顔で対応している」



笑顔は自然と出てくるもの。笑うことが少なくなっている方の所に訪問する機会があったなら、その原因となっているストレスを少しでも軽いものにしたい。その方法が体の動きをよくするための運動であったり、体をほぐすためのマッサージ・何気ない日常会話であったり、何かをきっかけに表情が柔らかくなることがあります。その表情に変化が出た時、私たちも自然と笑顔になります。こちらの表情が相手の表情に影響を与えることも多くあります。笑顔の相乗効果になるよう励んでいきます。

訪問リハビリテーション　**スタッフ一同**

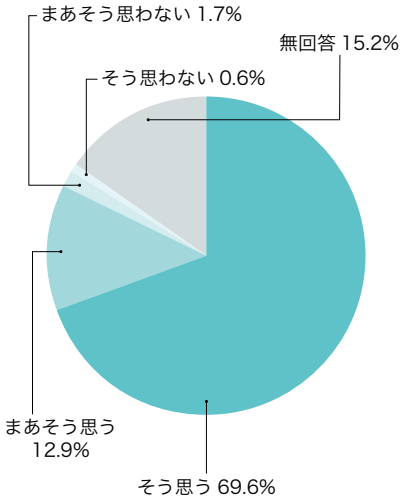
「ご利用者とご家族の希望や考えをよく聞いてくれる」



要介護状態になっても、「こんなふうに過ごせたらいいな」というご本人の希望が叶えられるように、楽しみや生きがいを持って過ごせるようにお手伝いしたいと思い、一人ひとりと関わらせていただいています。ご家族は介護することについて不安やご苦労も多いため、ご家族の状況に応じて介護が負担にならないような方法を一緒に考えていきたいと思っています。アンケートでは、『希望や考えをよく聞いてくれる』という問いに対して多くの方に『そう思う』とのご回答をいただき大変うれしく思いました。これからも院内の居宅という特性を活かし、各部署とも連携を図り、よりいっそう皆さまに満足いただけるような支援を心掛けていきたいと思っています。

居宅介護支援事業所長　小林（こばやし） 広美（ひろみ）

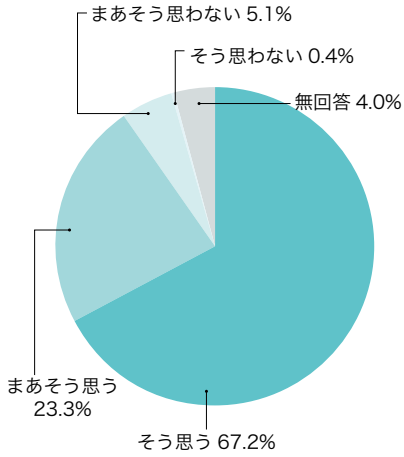
「急に体調が悪くなった時等の緊急時は迅速に対応してくれる」



通常の訪問の中でも、状態の変化があったときの対処方法をお伝えしながら、困ったときにはいつでも相談ができるような体制をとり、安心して介護していただけるよう努めています。そして、緊急訪問の依頼があったときには、できるだけ早く訪問するように心掛けています。しかし、依頼を受けても訪問までに状態が悪化してしまいそうな場合には、訪問を待たずに受診していただくように、医療機関と連絡を取り、スムーズな受診に繋がるように努めています。今回の調査では、80%を超える方々から迅速に対応していると回答をいただきました。これからも緊急時には迅速に対応できるよう、努めてまいります。

訪問看護ステーションなかの 所長　渡邉（わたなべ） 洋美（ひろみ）

「サービスを利用する前と比べて、不安や困ったことが軽減した」



一人暮らしの方、家族と生活をしている方、利用者様の生活環境は各々違い、介護度や抱える疾病、障がいにも違いがあります。私たち職員が関わらせていただく時間は、利用者様の人生のほんのわずかではありますが、その人その人に適した支援や情報、知識の提供に心掛けています。今回の調査で『サービスを利用する前と比べて不安や困ったことが軽減した』の問いに対し、67.2%の方から『そう思う』との回答をいただきました。支援が入ったからといって、すぐに不安や困りごとが解決するわけではないと思いますが、利用者様、ご家族の想いや生活に寄り添った支援ができるよう、今後も努めたいと思います。皆さまとの出会いを通し、多くの学びを得ていることに感謝しています。

訪問看護ステーションせせらぎ 所長　土屋（つちや） まゆみ

●出張健康教室講座紹介
―毎日の食生活を見直してみませんか？―

栄養科 管理栄養士
宮本（みやもと） 亮子（りょうこ）

健康や体重は気になるけれど、好きなものはやめられない。ストレス解消はおいしい食事という方もいらっしゃると思います。毎日を健康に過ごすための食生活のポイントについて、今回は栄養科から『メタボ対策～食事編』『減塩食のすすめ』の2講座を紹介させていただきます。

『メタボ対策～食事編』では生活習慣病を防ぐための食生活のポイントを紹介しています。バランスの取れた食事が、いつの間にか食事の時間が不規則になったり、食事の内容が偏ってしまったり、運動不足になったりすることで引き起こされるメタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）ですが、「早食いしていないかな？」「3食きちんと食べている？」「おやつ大好き？」「お酒はやめられない!?」など、日々の食生活を見直したうえで、「バランス食ってどんな食事？」からはじまり、食事の組み合せ方や食べるときの工夫・調理上の工夫などをお話ししています。

『減塩食のすすめ』では適塩生活をめざした塩分のとり方を紹介しています。食塩は生命の維持に必要なミネラルなので、夏になると「塩分は必要！」といろいろな情報が発信されます。しかしながら、日本人の食事傾向は塩分が多くなりがちで、塩分の摂り過ぎは病気の原因になります。『塩分＝漬物や味噌汁』を思い浮かべる方も多いかもしれませんが、竹輪やハムなどの加工食品、ラーメンやうどんなどスープまでおいしくいただきたくなる料理にも塩分は多く含まれています。スープを残したり、漬物の盛り付け方を少し変えるなどの工夫をお話ししています。

参加された方から「家族にも聞かせたい！」という感想をいただくと、食べる人・調理する人のチームワークが大切だなあ…としみじみ感じます。時には「我が家ではこんな工夫をしている」「こんな食べ方はどう？」とこちらが食事のアイディアを参考にさせていただくこともあります。

食事は毎日のことです。出張健康教室にお伺いしたその季節の食べ物のひと工夫や、市販されている食品の情報なども紹介しながら毎日の食生活のお役に立てたらと思っています。

No.3

令和2年度 災害対応訓練
『マイタイムラインを作成しよう！』

洪水発生に備えた訓練を企画し、医師9名を含め65名の職員が参加しました。ハザードマップで自宅、病院、附属施設の浸水想定区域を確認し、個人の避難行動と職種毎の医療活動を整理しました。そこに当院の災害対応マニュアル、BCP（事業継続計画）も加味し、災害発生前から復旧までの計画を職員一人ひとりの視点から考えるマイタイムラインの作成を目標としました。

当院は災害拠点病院として災害時の地域医療体制と病院機能を守るための取り組みをすすめています。

No.4

新任医師紹介

10月1日から、新しく医師が3名着任しました。

泌尿器科 部長
杵渕（きねぶち） 芳明（よしあき）

長野市出身です。篠ノ井総合病院から異動いたしました。前任地では、尿路結石、泌尿器腫瘍（腎臓癌、膀胱癌、前立腺癌など）、排尿障害（前立腺肥大症など）を中心に診療してきました。

当院でも、今までの経験を生かして、地域医療に貢献できればと思います。

特殊歯科口腔外科 医長
柴田（しばた） 哲伸（あきのぶ）

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、口腔外科診療は大ダメージを受けました。第一波では手術延期、物資不足など崩壊の一歩手前の厳しい状態でした。第二波のなか2020年10月より赴任してまいりましたが、我々は蓄積された知識から、現在では安全に口腔外科診療を受けられる体制が整っています。安心して受診ください。

眼科
高松（たかまつ） るり

信州大学から異動になりました眼科の高松るりです。松本市出身で、宮崎大学を卒業後、初期研修から長野県に帰ってきました。丁寧で誠実な眼科診療を心がけたいと思います。中野市に住むのは初めてですが、北信地域の眼科医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

北信総合病院トピックス
TOPICS

No.1

緩和ケア研修会

10月25日、「北信総合病院 緩和ケア研修会2020」を開催しました。院内外の医師21名を含む30名の参加があり、十分な感染防止対策をして行いました。知識や技術を習得するとともに、ロールプレイ等の実践的な研修を受け、緩和ケアを受ける患者さんの目線や気持ちの理解にも繋がる研修会となりました。

今後も定期的に研修会を開催し、より質の高い緩和ケア医療を継続的に提供できるように努めていきたいと思います。

※ 緩和ケアとは…がん等に伴って生じる患者と家族の様々な苦痛に対し対処すること。

No.2

『ジャパンマンモグラフィサンデー』に賛同し乳がん・子宮がん検診を実施しました

10月18日（日）に認定NPO法人J・POSH（日本乳がんピンクリボン運動）が推進する『ジャパンマンモグラフィサンデー』に賛同し、乳がん・子宮がん検診を実施しました。（ジャパンマンモグラフィサンデーとは、10月第3日曜日に乳がん検査が受診できる環境づくりの取り組みです）

検診当日は37名の方にご利用いただき、受診された方からは、「スタッフが全て女性なので、すごく安心できました。」「日曜日にやっていただけ大変助かりました。また受診したいと思います。」「今回、ジャパンマンモグラフィサンデーのことを初めて知りました。検診を受ける良いきっかけになりました。」などの感想をいただきました。来年も実施を予定していますので、平日では忙しくて検診を受けられない方々にぜひ受診していただければと思います。

身近な地域の

お医者さん

登録医師紹介

医療法人 桐の会 野沢医院

院長　片桐 仁 医師

開業されたきっかけ

当院は江戸時代に創業された全国でも最も古い診療所の一つです。

その診療所で生を受けた私は、昭和大学をはじめ数々の病院で研修を重ね、地域の皆さまに貢献できるよう帰村しました。

施設の特色を教えてください

当院は温泉浴場・プールを併設しており、整形外科を中心にリハビリやスポーツ外傷、リウマチに力を入れております。また、内科外来においては高血圧などの生活習慣病、禁煙外来、睡眠時無呼吸症候群、花粉症の減感作療法にも対応しております。

地域の皆さまへ一言

幅広い診療のなかで、常に患者さんの声に耳を傾け、心の寄り添う治療を心がけていきます。ゆったりとした温泉で心身ともに温め、体の不調を整えていかれるよう、より良い医療を提供していきますのでよろしくお願いします。

長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷 9323
TEL 0269-85-2010
［診療科目］　整形外科、内科・小児科
［休 診 日］　金曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日・第 1、3、5 土曜日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8：30 ～ 12：30	○	○	○	○	○	○	×
15：30 ～ 17：30	○	○	○	○	×	×	×

つながる声

北信総合病院では、外来・入院の患者さん、お見舞い等の皆さまからさまざまなご意見をいただいております。お寄せいただいたご意見をご紹介し、改善等を検討しご要望に応えられるよう取り組んでいます。

「ご意見箱から」

胸部X線撮影について、技師さんがドアを開けて次の方の名前を“大声”で告げられます。はっきり遠くまで聞こえるためのようですが、その都度、大変だなあ！それだけでも疲れるし、声がかれてしまうスタッフも居るのではと心配になります。内部からマイクを使って対象者の名前を呼ぶことができないのかと思います。また、廊下のドアを逐一あける必要もなくなり、仕事が効率的になるのではないかと感じます。

回答

ご意見ありがとうございます。
胸部X線撮影で患者さんに対して技師が直接声をかけ、呼び入れていることにつきましては、以前マイクを使用して患者さんを撮影室に呼び入れていましたが、マイクの声が聞き取りにくいとのご意見や違う患者さんが入ってしまうことがあり、また技師が直接撮影室のドアを開け患者さんを撮影室に呼び入れる方が接遇向上にもつながるなどの判断で現在のように呼び入れています。撮影に関わる技師の負担もありますが、患者間違えを防ぐためや接遇の向上を図るためにも、今後もこの形式をとっていきたいと考えております。

FRESHERS!!!

リハビリテーション科
大熊（おおくま）　隆雅（りゅうが）

私は昨年４月からリハビリテーション科で理学療法士として働いています。まだ働き始めたばかりでわからないことが多いですが、日々勉強をし、先輩方に指導を受け、相談をしながら仕事に取り組んでいます。また病院のバスケットボール同好会に所属し、休日には趣味である釣りを楽しんでいます。新型コロナウイルスの影響もあり、人とのコミュニケーションが困難な状況ですが、新年を迎え、職場の皆さんや患者さんと共に希望を持ち、明るく元気に頑張っていきます。

病院インフォメーション

人間ドックに新たなオプション検査を追加しました。

人間ドックのオプション検査に『甲状腺超音波検査』を追加しました。
触診では分かりづらい甲状腺の腫大や腫瘍の有無(良性のものも含む)を診断します。甲状腺機能スクリーニング検査(血液検査)とあわせて選択していただくこともできます。

検査項目と料金(税込)

甲状腺超音波検査	3,300円
甲状腺機能スクリーニング検査(血液検査)	5,390円
甲状腺超音波検査+甲状腺機能スクリーニング検査	8,250円

看護職員病院見学会

看護職員向けの病院見学会を、下記の期間開催します。
《時間9:00～12:00》

開催日 2021年
3月10日(水)・3月11日(木)・3月12日(金)・3月13日(土)・3月27日(土)

※ **要予約** 上記以外にも随時開催しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

薬剤師・看護職員・介護福祉士募集(年齢不問)

地域医療のためにともに働きましょう。正職・臨時・パートなど勤務条件はご相談ください。

お問い合せ先 **北信総合病院 人事課 0269-22-2151(代)**
〒383-8505　長野県中野市西一丁目5番63号

看護学生奨学金のお知らせ

JA長野厚生連北信総合病院では、将来当院へ就職を希望し地域医療に従事しようとする看護学生の修学を支援する制度を設けています。

対象者 将来、保健師・助産師・看護師として北信総合病院で従事する意欲のある学生

貸与には一定の要件があります。
詳細はお問い合わせください。

看護学生インターンシップ

看護学生向けインターンシップを開催します。

1月 19日(火)・20日(水)　**2月** 8日(月)・27日(土)
3月 4日(木)・22日(月)・23日(火)・24日(水)・25日(木)

がん相談支援センターのご案内

ひとりで悩まず、ご相談ください

- 費用はどれくらい？
- 仕事や家での生活、食事などの注意点はある？
- 利用できる社会保障制度は？
- 家族や友人ががんと診断され、どうしたらいいか悩む
- 不安でたまらない
- がんの治療の選択に困る

時間 月～金 8:30～17:00(祝日除く)　**相談方法** 面談または電話相談　**場所** 外来棟1階Fブロック　**電話** 0269-23-2005(直通)

編集後記

今年のお正月はいかがお過ごしでしょうか。『お正月』といえば、思い浮かぶことはいろいろありますが、中止となった行事も多く、家族でおせち料理を囲む方も多かったのではないでしょうか。家族の健康や幸せを祈り、さまざまな意味や決まり事のあるおせち料理ですが、今年はいつも以上に願いを込めたことでしょう。新しい生活様式とはいえ、当たり前のことが当たり前にできる世の中になってくれることを願っています。

医療社会事業科　廣江(ひろえ) 郁与(いくよ)

検温にご協力をお願いいたします

新型コロナウイルス感染症対策のため、正面玄関および西出入口で、来院されるすべての方にサーモカメラによる検温をお願いしております。

なお、熱のある方には発熱外来をご案内することがあります。

来院時の検温にご協力をお願いいたします。

北信総合病院だより vol.85

●発行日：令和3年1月1日発行 ●発行人：洞 和彦 ●編集：北信総合病院広報委員会 ●印刷：PO印刷株式会社

外来担当医表

2020.12.1現在

		月	火	水	木	金	土
総合診療科	指導医	小野咲弥子 池上千晶	内科医師	熊谷美恵子 井田真之	小野咲弥子	金城恒道 熊谷美恵子 (第1·3·5)	交 代 制
	研修医	研修医	研修医	研修医	研修医	研修医	
循環器内科		渡辺徳 山本勇輝	渡辺徳	渡辺徳 山本勇輝	清水貴裕	渡辺徳 清水貴裕	
	紹介患者		清水貴裕	戸塚信之	山本勇輝	信大医師	
不整脈診療科		金城恒道(第1·3/PMのみ)	金城恒道	金城恒道	金城恒道		
	PM予約		ペースメーカー外来				
消化器内科		小林聡	山本力 南澤昌郁	小林聡 鎌倉雅人	山本力 土屋智章	鎌倉雅人 南澤昌郁	
	PM予約	土屋智章（予約のみ）					
呼吸器内科		丸山総一 近藤大地	千秋智重 高梨靖久	近藤大地 河原達雄	丸山総一 鈴木崇文	千秋智重 高梨靖久	
腎臓内科		上條浩司	長岡俊陽	南 聡	上條浩司	南 聡	
	PM予約			南 聡(予約のみ)			
内分泌代謝科			糖尿病(大久保洋輔)	内分泌外来(北島浩平)	内分泌外来(山崎雅則) 糖尿病(田中博貴)		
内科	AM	洞和彦					
	PM予約	膠原病外来(岩井秀之) 血液外来(小泉正幸)(第1·3)					
脳神経内科		山嵜正志	山嵜正志	増子真嗣	春日一希	山嵜正志	緊急対応あり
物忘れ外来	AM予約			物忘れ外来担当医師 (完全紹介予約制)			
心臓血管外科	AM	手 術	手 術	吉田哲矢	手 術	吉田哲矢(第3AMのみ休診)	手 術
	PM予約			酒井健司		酒井健司	
呼吸器外科	AM予約					信大医師	
外科		町田水穂 山田博之	藤森芳郎 篠原剛	篠原剛 町田水穂	藤森芳郎	山田博之 篠原剛	交代制
						乳腺甲状腺外来AM予約 大野晃一(第1·3·5) 小野真由(第2·4)	小児外科外来 篠原剛
整形外科	AM	荒井信博 山田誠司 高梨誠司 西村匡博	手 術	荒井信博 山田誠司 高梨誠司 西村匡博	手 術	荒井信博 山田誠司 高梨誠司 西村匡博	信大医師交代制
	PM予約			膝関節外来 山田誠司 高梨誠司		膝関節外来 山田誠司 高梨誠司	
				中医漢方外来			
眼科	AM	新井純 北原潤也 高松るり	新井純 北原潤也 高松るり 宮下綾	新井純 北原潤也 高松るり 児玉真也(第2·4)	新井純 北原潤也 高松るり 宮下綾	新井純 北原潤也 高松るり 新井郷子	交代制
	PM予約	手 術	新井純	手 術	検 査	コンタクト	
小児科	AM	久保徹夫 伊藤かおり	蜂谷明 藤原道雄 森川愛美	久保徹夫 伊藤かおり	蜂谷明 信大医師 (藤原道雄)	久保徹夫 森川愛美	久保徹夫 交代制 1 名
	PM予約	予防接種 久保徹夫 蜂谷明 森川愛美 伊藤かおり	慢性外来 久保徹夫 蜂谷明 森川愛美	慢性外来 久保徹夫 蜂谷明 伊藤かおり	乳児健診 慢性外来 蜂谷明 森川愛美 伊藤かおり	慢性外来 森川愛美 伊藤かおり	[慢性外来について] 神経、アレルギー 発育発達、便秘、循環器など ※受診に関しては小児科外来にご相談下さい。
耳鼻咽喉科	AM	内藤武彦	内藤武彦	内藤武彦	岩崎聡	内藤武彦	内藤武彦
	PM予約	手 術	内藤武彦	内藤武彦		内藤武彦	
脳神経外科	AM	塚原隆司	岡野美津子	手 術	塚田晃裕	塚原隆司	交代制
	PM予約	塚原隆司 塚田晃裕	岡野美津子		塚田晃裕	塚原隆司	
産科		高野宏太	長田亮介	野池雅実	今井宗	長田亮介 信大医師	交代制
助産師妊婦検診		助産師	助産師	助産師	助産師		
婦人科		今井宗 野池雅実	今井宗 信大医師	長田亮介 高野宏太	高野宏太 長田亮介	野池雅実 高野宏太	交代制
泌尿器科		杵渕芳明 平形志朗	平形志朗 松本侑樹	杵渕芳明 平形志朗	杵渕芳明 松本侑樹	杵渕芳明 平形志朗	交代制
形成外科		城下晃 中村宏光	手 術	城下晃 中村宏光 鴻池奈津子(第2·4)	城下晃 中村宏光	手 術	交代制
リンパ浮腫外来	予約制				城下晃(予約制)		
精神科	予約制	AM 大屋大	中澤美里	中澤美里 長田亮太	小田切佐代子 AM 高木英俊	長田亮太 杉浦宏子	完全予約制
放射線科	診断	伊藤清信	伊藤清信	伊藤清信	伊藤清信	伊藤清信	伊藤清信
	治療(予約)		AM(初診)水上達治			AM(初診)酒井克也	
麻酔科	AM	馬場浩介	術前診察のみ	馬場浩介	術前診察のみ	菱沼典正(第3のみ休診)	
皮膚科	AM	石原八州司	石原八州司	石原八州司	石原八州司	石原八州司	石原八州司
	PM2:00～4:00	石原八州司	石原八州司	石原八州司	石原八州司	石原八州司(第2·4土曜日前日)	
特殊歯科 口腔外科	AM予約	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司
	PM予約	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司 信大医師(第1のみ)	手 術	柴田哲伸 山田憲司	柴田哲伸 山田憲司	
緩和ケア外来	PM予約			緩和ケア担当医師 (完全紹介予約制·要相談)			
内視鏡		交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制

青文字表示…医長　紫文字表示…非常勤医師　□…専門外来

※諸事情により、外来担当医師が変更・休診となる場合がございます。予めご了承ください。

最新の外来担当医表はWebで検索できます。

JA長野厚生連 北信総合病院
〒383-8505 長野県中野市西1丁目5番63号 TEL:0269-22-2151 FAX:0269-22-2426
http://www.hokushin-hosp.jp/ 北信総合病院 検索

VEGETABLE OIL INK